

国際協力事業

■ モンゴル森林再生プロジェクト

国土の7%に過ぎない貴重な森林が1996年～1997年の大規模森林火災で消失したことから、1999年から森林再生の支援を開始。植林支援として約1,900ha/約480万本を植林。毎年専門家を派遣し植林手法の技術指導も行ってきました。また、植樹体験・交流ツアーを実施するとともに、2008年8月には技術者・研究者の研究・研修施設『森林再生センター』をウランバートル市郊外に設置し、自立再生のための拠点施設設置を支援しました。



植樹ツアー（2004年度）



森林再生センター



森林火災跡地



植林後

■ ベトナム国における技術協力研修

大気汚染測定分析の技術をベトナム国のホーチミン市輸出加工区・工業団地管理委員会等の職員に取得させ、大気汚染の把握と抑制に寄与できるように指導しました。



■ 環境安全のための化学物質のリスク管理と残留分析コース

生活・産業活動に伴い環境中に放出される環境負荷物質に関して、途上国における管理・監視のための分析技術の習得を目的として研修を実施しました。



■ 廃棄物処理技術研修

開発途上国の行政機関等の廃棄物管理担当行政官・技官を対象に、日本の廃棄物管理政策・ごみ減量・発生抑制・リサイクル及び適正処理に関する研修を行っています。



■ セルビア共和国との技術協力事業

セルビア共和国でのPCB等の残留性有機汚染物質に関する技術協力事業を2014年3月から2017年3月に実施し、環境調査や分析技術者の養成等を行いました。さらに同国からの協力継続の依頼を受け、「セルビア共和国パンチェボ市の産学官民協働による環境改善推進事業」としてJICA草の根技術協力事業を2020年2月に開始し、自立的な改善体制の構築を推進しています。



セルビア共和国ボヤビツァ自然公園での関係者（2020年2月）



セルビア共和国への専門家派遣におけるシンポジウム（2017年1月）

■ 閉鎖性海域の水環境管理技術コース（2000～2009年度）、沿岸域・内湾及びその集水域における統合的水環境管理コース（2010～2012年度）

閉鎖性海域や沿岸域及びその集水域における環境管理に従事する中堅行政担当官や技術者を対象とし、閉鎖性海域での環境改善の取組、環境管理計画の策定、規制の手法、排水処理等についての研修を通して、将来の指導的役割を担う人材を指導しました。



事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
ベトナム国の大気汚染測定分析に関する研究協力			●			
環境安全のための化学物質のリスク管理と残留分析コース	●	●	●	●	●	●
閉鎖性海域の水環境管理技術コース（2000～2009年度）、沿岸域・内湾及びその集水域における統合的水環境管理コース（2010～2012年度）	●	●	●	●	●	●
モンゴル森林再生計画支援事業						
森林再生プロジェクト（技術支援・植樹技術指導）	●	●	●	●	●	●
植樹体験ツアーの開催		●	●	●	●	
廃棄物処理受託事業（JICA）						
セルビア共和国との技術協力事業（JICA）						

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●											
●	●	●	●	●									
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
						●	●	●	●			●	●

国際協力事業

■ ブラジルパラナ州との環境協力事業

兵庫県とパラナ州は、友好提携30周年(2000年)から環境分野での交流がスタート。協会としてもこの一端を担うため、環境保全活動や環境教育の在り方を協議するシンポジウムや、閉鎖性海域であるパラナグア湾の沿岸域モニタリングシステムの構築等技術協力を行いました。



都市と沿岸域の環境保全国際シンポジウム(2004年度)



兵庫県パラナ州環境交流フォーラム(2006年度)



兵庫県・パラナ州環境交流シンポジウム(2008年度・移民100周年記念)



パラナ湾におけるモニタリングシステムの構築と漁場の持続的利用に関するプロジェクト(2006年度~2008年度)



パラナグア湾での自然再生事業(2007年度~2017年度)



ロンドリーナ市での地域水質改善モデル支援プロジェクト(2010年度~2012年度)



■ 東アジア酸性雨モニタリング技術研修

酸性雨問題に従事する中堅技術者を対象に、講義・実験・実習等を通してモニタリング技術の習得、酸性雨の発生機構、環境影響及び原因物質の発生源対策の理論について研修を行いました。



■ エコツアー

世界各国の先進的な取組を視察するため、海外視察ツアーを実施。また兵庫県と友好・姉妹提携を結んでいる周年記念事業等にも参加し、友好関係強化の一端を担いました。



西オーストラリア州兵庫県民交流ツアー(2017年度)



循環型社会形成のための環境教育・学習の先進地域視察調査団(2005年度)



環境都市クリチバと世界最大の滝イグアスをめぐるブラジルECOツアー(2015年度)

事業項目	2002	2003	2004	2005	2006	2007
	H14	H15	H16	H17	H18	H19
東アジア酸性雨モニタリング技術研修(JICA)	●	●	●	●	●	●
ブラジルパラナ州との環境協力事業						
草の根技術協力事業(JICA)	●	●	●	●	●	●
国際シンポジウム、環境交流フォーラム、自然再生事業			●	●	●	●
エコツアー(ブラジル・西オーストラリア)				●	●	●

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
●	●	●											
●	●	●	●	●									
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
		●					●	●	●				